

平成 24 年度修習技術者のための 講演会/歓迎会報告

中国本部修習技術者支援委員会

委員長 亀田 雄二

広島県 建設部門



平成 25 年 2 月 2 日(土)、平成 24 年度の技術士第一次試験に合格された皆様と JABEE 課程終了(予定)の皆様を対象とした平成 24 年度修習技術者のための講演会を第 3 ウエノヤビル 8F 会議室及び岡山国際交流センター研修室(WEB 中継)で、歓迎会を広島パシフィックホテルにて開催しましたので、ご報告します。

参加者は、一次試験合格者 33 名、JABEE 課程修了者 1 名でした。

1. 祝辞

中国本部の近藤本部長より、ご祝辞を頂きました。今年は合格率が高く、引き続き早目の技術士取得に向けて頑張ってくださいという趣旨のものであったと思います。

2. 修習ガイダンス

私が「日本技術士会へようこそ」と題して、以下の内容で修習活動を紹介しました。

技術士二次試験の内容

修習活動とは

技術士会が担う支援活動



3. 技術士の活躍

はじめに、前修習技術者支援委員長森岡氏(総監・建設部門)より「技術士になってチャンスを広げよう!」ということで、これまでの修習セミナーの振り返りとご自身の技術士としての業務の振り返り、修習技術者から見事技術士二次試験に合格し、現在活躍中の方々についてお話を頂きました。流石の語り口

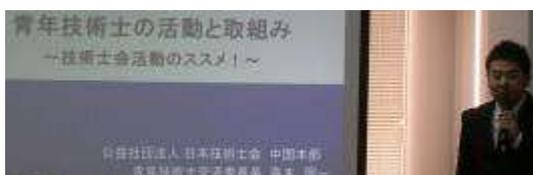
で参加者のモチベーションが大いに上がりました。

次に、青年技術士交流会委員の青木氏(総監・電気電子部門)から「技術士がいるという意味」と題してお話を頂きました。技術士は、真の技術者であることを公的に認められた証であるから、会社にとって技術士は技術者であることの判断材料なので、技術は居るし要る。技術士を取るにあたって知り得た知識、経験は実に貴重で、自己研鑽を行う具体的な手段として役立った。また、青年技術士交流会の活動を通じて、考え方の多様性が増し、価値基準が変わり、モチベーションが向上し、自分自身に価値を見出すことができ、自信が生まれたことを熱く語って頂きました。技術士の意義を十分にご理解いただけたものと考えます。



4. 青年技術士交流会のご紹介

青年技術士交流会委員長高木氏から、社外活動の必要性、青年技術士交流会活動の紹介、技術士会活動のススメという流れでお話を頂きました。参加者の皆さんに青年技術士交流会の活動に大変興味を持ってもらえる内容でした。



5. 岡山とのWEB中継

今回初めて岡山とのWEB中継を試行しました。発表資料の画面共有は良かったと思いますが、岡山側で音声聞き取りづらいうでした。また途中、音声を改善しようとして、逆に音声が途切れてしまったことが反省点です。しかし、岡山の修習技術者へのアンケートで、「Skypeでの別会場からの講習会を初めて受けましたが楽しかったです。今後も岡山など近くでも行われると参加しやすいです。よろしく願います」との記載を頂きました。励みになります。今後とも出来るだけWEB中継にトライして行きます。

6. 歓迎会

歓迎会を広島パシフィックホテルで開催したのは初めてです。安さと近さで決めました。技術士4,000円、修習技術者2,000円の2時間食べ放題飲み放題立食ですが、それほど悪くありません。参加者は、修習技術者が17人、技術士が26人でした。

開会の挨拶を大田事業委員長、乾杯の音頭を近藤本部長、閉会の挨拶を乗安企画総務委員長に頂きました。途中、修習技術者の方に一言頂き、近藤本部長と記念写真を撮りました。修習技術者皆様、青年技術士交流会の活動に賛同頂き、高木委員長はメーリングリスト参加のための名刺交換に大変忙しそうでした。歓迎会は盛況のうちに閉会を迎え、希望者は二次会、三次会と長い夜を過ごしたのです。

7. アンケート結果

講演会終了後に修習技術者29名(広島19名、岡山10名)から提出頂いたアンケートの結果についてコメントします。

JABBE課程修了の方は1名でした。参加経緯は「知人からの情報」ということで、今後ともJABEEの皆様への広報が課題です。

合格部門は、建設が12人と多いのですが、機械、上下水道、衛生工学、電気電子、情報工学、農業と多彩な部門で約6割を占めています。

受験の動機は、「ステップアップのため」「技術力の証明・確認」という順で多く、技術士資格の特徴が良く出ていると思います。

また、「今年すぐ二次試験を受ける」方が半数以上、技術士会と関わることに肯定的な方が8割以上です。これに心を強くして、気を引き締めて修習技術者支援を行なっていく所存です。



8. おわりに

最後に、今回の講演会／歓迎会を盛況のうちに終了できたことに対するお礼を関係者の皆様にお伝えしたいと思います。「本当に！ご協力ありがとうございました！」